



移住定住討論会

～未来の長野のためにできること～



出生率の低下や若者の県外の流出により、長野市の人口構造は高齢化が進展しています。長野のまちがこれからも活気あるまちであり続けるためには、より多くの若者が集うまちでなくてはなりません。長野市行政や各住民自治協議会は若者の移住・定住に向けた活動を積極的に行っているものの、全国各地の地方が同じ課題を抱え、その取り組みが活性化している中で、より多くの移住希望者を募るためには、若者の移住・定住を促す新たなアイデアが求められています。



移住・定住を取り巻くあらゆる関係者を一同に集め議論することで、それらの当事者意識を高め、長野のまちへの移住・定住を促進するための新たなアイデアを生み出し、今後自らが新たな運動を展開するきっかけとなることを目的とします。

日時・時間

2018年 11月25日(日)
15:00~18:00
(受付開始14:30) 予定

場所

COLORFUL (カラフル)
〒380-0822 長野市南千歳1-16-14
電話番号 026-219-2144

参加費

無料

スケジュール（予定）

14:30	受付開始		
15:00	開会		
15:01	主催者代表挨拶	理事長	中沢 匠
15:04	趣旨説明		
15:07	第1部「移住・定住に関わる長野市の課題」		
15:30	第2部「長野のまちに住むということ」		
16:10	休憩		
16:20	第3部「新たな移住・定住促進活動に向けて」		
17:20	休憩		
17:30	ディスカッション結果の発表（グループ毎）		
17:45	まとめ	地域連携委員会委員長	吉田 茂巧
17:50	参加者アンケートの記入		
18:00	閉会		

(第1部)

「移住・定住に関わる長野市の課題」

若者の移住・定住に向けたアイデアを議論するために必要となる基本的な知識の振り返り、人口動態の観点から長野市の現状や未来予想図と長野市行政及び各住民自治協議会が過去や現在行ってきた移住・定住に向けた活動内容を調査し、発表します。

※長野青年会議所が調査し発表します

課題の整理と現状理解の場

長野市人口ビジョンの統計データより抜粋

長野市の抱える課題と今後起こりうる長野市の現状や未来予想

長野市や住民自治協議会が課題に向けて取り組んできた活動と成果

(第2部)

「長野のまちに住むということ」

移住促進に取り組む地域のまちづくり団体の代表者、長野のまちに移住してきた若者、長野のまちへ移住を希望する若者、実際に移住してきた若者の声を紹介する場とします。参加者からも其々の若者たちの声を集め紹介し、若者目線で長野のまちに移住・定住することの魅力を探る機会とします。

実際の中山間地域の現場、地域活性に取り組む方の生の声を聞き真の課題と私たちに何ができるのかを考える！

第2部発表者（予定）

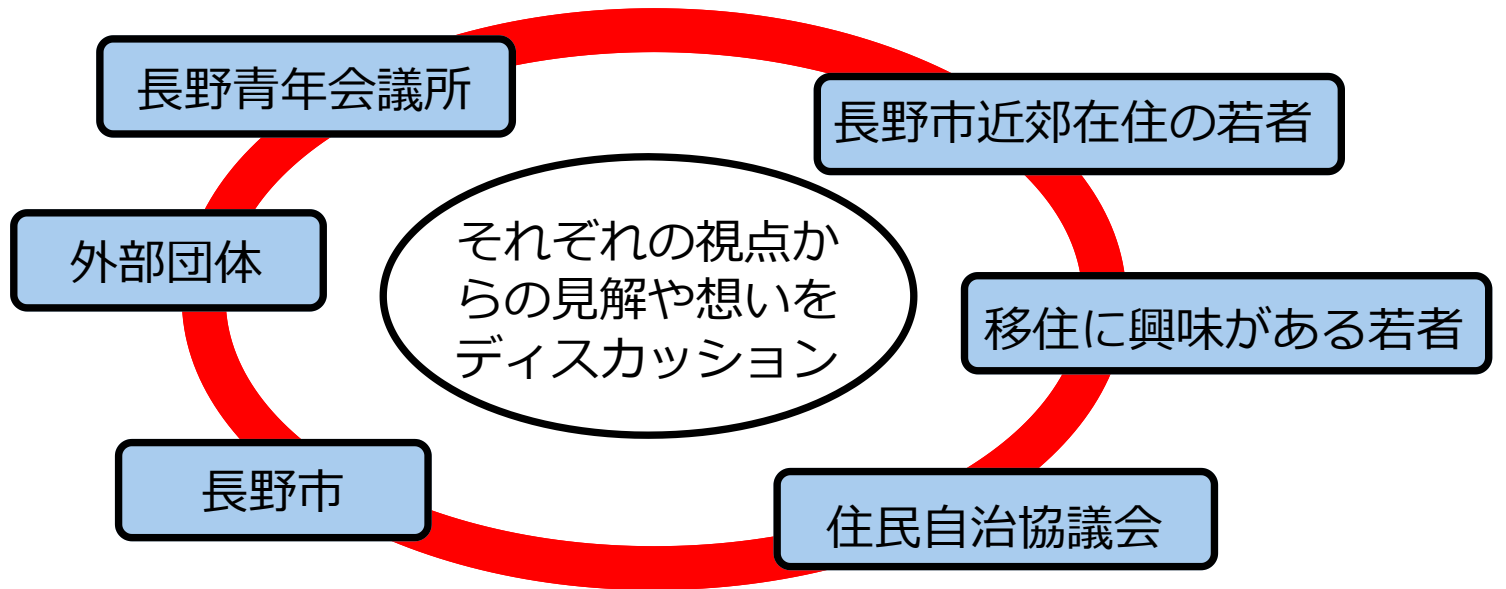
芋井地区地域おこし協力隊 小池 将太氏
株式会社 CREEKS 広瀬 毅氏

(第3部)

「新たな移住・定住促進活動に向けて」

1部と2部を踏まえ参加者同士で新たな移住・定住促進活動に向けたアイデアや想いをディスカッションします。

私たちに何ができるのか
何をすべきなのか。他主
張なメンバー全員で考え
よう！



最後に各グループごと発表してアイデアを共有します。

それぞれが思い、考えたことディスカッションすることで今後の方向性と新たなアイデアの創出を目指します。

お問い合わせ

公益社団法人 長野青年会議所
〒380-0904 長野市大字鶴賀276番地
長野商工会議所3階
連絡先：地域連携委員会
吉田 茂巧
TEL：090-7823-4410
FAX：026-228-3278
URL: <http://www.nagano-jc.or.jp>

本企画書配布予定先：外部団体2部 市内大学等2部 長野市1部 長野県1部
地域おこし協力隊1部 住民自治協議会2部 予備1部